●車種別専用ハーネスと本体の取り付け

STEP-1 ●キースイッチの配線カプラーを探します。

詳しくは、最新の弊社「車種別専用ハーネス適応表」をご参照下さい。
ハーネスに付属の資料がある場合はそれをご覧下さい。

⚠注意

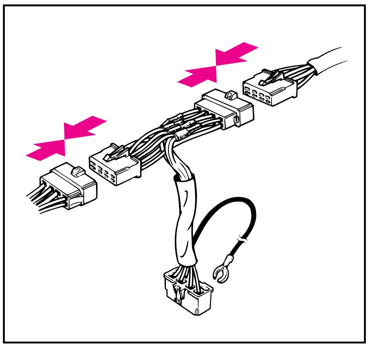
カプラーの接続は振動等で外れないように、最後まで確実に差し込んで下さい。

⚠警告

専用ハーネスが車両可動部等に挟み込まれると、運転に支障をきたしたり、ショートによる車両故障や車両火災を起こす可能性があります。

STEP-2 ●専用ハーネスを接続します。

見つけたキースイッチの配線カプラーを、いったん外します。
車種別専用ハーネスを、外したカプラーの間に割り込ませます。
割り込ませた専用ハーネスの配線が車両の可動部(チルトステアリングなど)に挟み込まれると大変危険です。必ず、付属の結束バンド等を利用して挟み込まれないように固定して下さい。

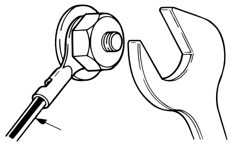
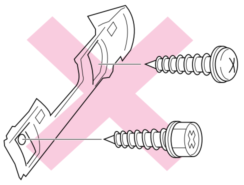


⚠注意

塗装されている金属部分や、車の振動等で緩んでしまう場所に取り付けると、本体がうまく動作しない事があります。

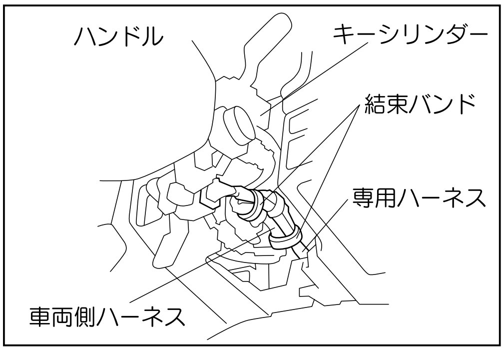
STEP-3 ●アース線を接続します。

車種別専用ハーネスから出ている黒色アース線を、車体の金属部分に確実に締め付けます。アース線接続が不完全な場合、動作が不安定となり、オートマチック車の登録情報が消去されたり、エンジン始動しない等の不具合が生じます。接続箇所を十分確認の上、適正な場所に接続して下さい。

取り付けに適している場所(ナット)	取り付けに適していない場所(ネジ)
●純正車両電装品のアースポイントに使用されているナット。 ●車体金属部分に止められた非塗装で大きめのナット。  	●アンダーダッシュやセンターコンソール等、樹脂を止めているネジ。 ●メッキや塗装により、電導率の低下した金属部分に止められたネジ。 

STEP-4 ●専用ハーネスを固定します。

専用ハーネス(又は専用ハーネス＋中継ハーネス)はカプラーの端子に無理な力が掛からない様に配置して、振動等で動かない様に結束バンド等を用いて固定して下さい。



⚠注意

アンテナユニットのケーブル先端のプラグを本体に差し込まずに、専用ハーネスと本体を接続した場合、およそ20秒後に本体から警報(ピピー　ピピー…)が鳴り始めます。
これはアンテナユニットの接続を促す警報ですので速やかにアンテナユニットを接続して下さい。

STEP-5 ●本体及びアンテナユニットを接続します。

①本体にアンテナユニットのケーブルの先のプラグを差し込みます。
②専用ハーネス(又は専用ハーネス＋中継ハーネス)を本体に接続します。